あなたと議会のふれあい誌　伊奈町

議会だより

第191号

令和３年　３月定例会

◆議案概要・審議結果
◆予算特別委員会審議

◆特集ページ
「キラキラ光る元気なまち」
“競技エアロビック選手を取材”

3月定例会は、2月26日から3月19日までの22日間の会期で開かれました。町長から提出された35議案、議員提出の1議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。

新型コロナワクチン接種推進事業

予算額 2億7,098万円

予算のうち2億1600万円が委託料。その内訳は、ワクチン接種委託料1億7760万円、コールセンター委託料1005万円、接種結果入力システム改修委託料1000万円等。

問 コールセンター運営委託先の入札は。

答 8事業者から見積もり合わせの上決定した。

問 サテライト医療機関ワクチン配送委託とは。

答 ワクチン管理委託の3病院から、14医療機関への配送を委託。

問 接種結果入力システム改修委託料1千万円の内容は。

答 通常の予防接種システムを改修する費用。

問 国保連合会（町外接種者）審査委託料とは。

答 やむを得ない事情で町外でワクチンを接種する方のために、国保連を介して支払う委託料。

備品購入費2267万円

問 冷凍庫等は接種事業終了後、町の資産となるのか。

答 冷凍庫（15台・248万円）は医療機関への貸与となる。蓄電池（15台・1238万円）は町の防災備蓄品として使用。

南小学校トイレ等改修工事

契約額 8,886万円

便器等の劣化や臭いの問題が解決されます

コロナ禍のため前年度実施予定を令和3年度に繰り越すもの。工期は令和3年11月30日まで。

問 今回、上尾市の業者が落札したが、コロナ禍で町内業者の下請けはあり得るか。

答 これは落札者が決めることだが、下請けで入ることは考えられる。

役場庁舎敷地買収費

予算額 2億2,960万円

役場の用地として、借用している敷地を買収し、新庁舎建設用地を拡張するもの。

問 買収面積、単価は。

答 現在、駐車場部分の借地約2575㎡で8万円／㎡程度である。

問 コロナ禍で、なぜ買収か。

答 借地だと、地主の都合で返してほしいなどの要望が出ることもあり得るので予算をとった。

〈国民健康保険税条例の改正〉

国民健康保険税の軽減（令和３年度）

年額１人8,000円軽減

令和３年度に限り、国民健康保険財政調整基金を活用し、国民健康保険税が引き下げられ、被保険者の国民健康保険税が軽減されます。

国民健康保険税には、「均等割額」と「所得割額」があります。

軽減が実施されるのは、医療分の均等割額2万2800円が8000円軽減され、1万4800円になります。

問 現在、均等割額が軽減されている人がいるが、7割軽減、5割軽減、2割軽減を受けている対象の人数は。

答 7割軽減の人は、1575人、5割軽減の人は1329人、2割軽減の人は1308人で、合計4212人となる。

介護保険条例の改正

問 今回は第8期で基準額が6万6000円となるが、今までの推移は。

答 第1期は平成12年からの3年間で3万1900円。第7期は5万7600円。

問 20年で倍の基準額になる。低所得者への減免制度もあるが、このまま上がり続けるのか。

答 高齢化が進み65歳以上の人数も増加。要介護認定者も増加の傾向で、介護サービスを使う方が増えている。介護給付費に対し、町の一般財源で12・5％負担している。保険料の抑制については基金を繰り入れているが、今後は介護予防事業に積極的に取り組んでいく。

討論

第13号議案及び第22号議案

反対討論 大野　興一

今回の保険料の値上げは、介護保険発足20年で8回目の値上げだ。

伊奈町は平均4880円から5800円。もう限界と、民の声が聞こえる。コロナ禍での値上げは反対だ。

賛成討論 永末　厚二

予算及び保険料改定には、賛成だが、保険料を少しでも抑える施策を組み立てるべきだ。具体的には、地域支援事業を充実させ、介護状態にならない施策を創造することが必要。

第22号議案

賛成討論 上野　克也

加速する高齢化社会、財源確保は重要。負担と給付バランスを図り、健全運営のサービスで充実を目指すのが介護保険制度。町民が安心した生活を送れるために必要な改正だ。

新庁舎建設特別委員会

（中間報告）

3月16日、第5回新庁舎建設特別委員会が開かれました。執行部より進捗の状況として、東庁舎に関し当初の温存再利用の方針を転換し、解体する方向となったことが報告されました。理由としては、東庁舎を残し継続利用するためのコストが予想以上に大きかったこと等が挙げられました。

この他に図書館、保健センター、児童館、観光協会等を新庁舎に含める等の検討が行われていることが報告され議論が行われました。

その他、委員会から多目的・多機能な議会フロアのコンセプトや機能・特徴についての議会案を執行部に提出しました。提出案を基に基本構想・基本設計に生かしてほしい旨、報告し、会議は終了しました。

次回は6月議会までに委員会を開催する予定です。

〈3月定例会〉議案一覧及び審議結果

議案番号等			議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出議案	人事	第1号議案	**監査委員の選任について** ●監査委員の大野宣子氏の任期が令和３年３月17日で満了となるため、同氏を再選任することについて同意を求める。	全会一致	同意
	補正予算	第2号議案	**専決処分の承認を求めることについて（令和２年度伊奈町一般会計補正予算　第９号）** ●新型コロナウイルスワクチン接種体制確保のため、職員人件費及び医療従事者のワクチン費用などの整備費用。歳入歳出各1,635万1千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各175億9,324万1千円とした。	全会一致	承認
		第3号議案	**専決処分の承認を求めることについて（令和２年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算第３号）** ●新型コロナウイルスワクチン接種体制確保のため、中部区画職員１名分の人件費を減額。歳入歳出各66万５千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各１億5,424万６千円とした。	全会一致	承認
		第4号議案	**令和２年度伊奈町一般会計補正予算（第10号）** ●歳入歳出各4,430万６千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各175億4,893万５千円とするとともに、役場庁舎整備事業、償却施設改修事業及び小学校整備事業の繰越と地方債の補正。歳入では小学校債や減収補てん債などの町債、国・県負担金の自立支援給付金及びふるさと寄付金などの増額に対し、町税法人分、乳幼児医療支給事業県補助金及び国・県負担金の児童手当負担金などの減額。歳出ではふるさと寄付金事業、障害児自立支援サービス支給事業及び小学校整備事業などの増額に対し、定額給付金給付事業、子ども医療費及び児童手当費などの減額。	全会一致	原案可決
		第5号議案	**令和２年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第４号）** ●歳入歳出各3,627万８千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各39億7,037万６千円とする。歳入では保険給付費等県交付金及び保険税軽減確定による一般会計繰入金の減額に対し、国民健康保険財政調整基金繰入金の増額。歳出では生活習慣病重症化予防対策事業費の減額に対し、国保国県支払基金負担金等返還金の増額など。	全会一致	原案可決
		第6号議案	**令和２年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第４号）** ●歳入歳出各1,536万円を減額し、補正後総額を歳入歳出各１億3,888万６千円とするとともに、中部区画整理事業事務費の繰越。歳入では保留地処分金の増額に対し、一般会計繰入金の減額、歳出では中部区画整理事業事務費、中部区画物件補償事業の減額など。	全会一致	原案可決
		第7号議案	**令和２年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第４号）** ●歳入歳出各2,520万２千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各25億8,830万４千円とする。歳入では保険者機能強化推進交付金、介護保険保険者努力支援交付金、介護給付費負担金の増額など、歳出では介護サービス給付費及び基金積立金の増額など。	全会一致	原案可決
		第8号議案	**令和２年度伊奈町後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）** ●歳入歳出各188万４千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各４億6,358万５千円とする。保険基盤安定繰入金の確定による減額。	全会一致	原案可決
		第9号議案	**令和２年度伊奈町公共下水道事業会計補正予算（第２号）** ●下水道事業収益は営業収益を528万円増額し８億9,418万１千円とし、下水道事業費用は営業外費用を397万２千円増額し８億8,247万５千円とする。	全会一致	原案可決
	予算	第10号議案	**令和３年度伊奈町一般会計予算** ●予算の総額を歳入歳出各121億9,100万円とする。	全会一致	原案可決
		第11号議案	**令和３年度伊奈町国民健康保険特別会計予算** ●予算の総額を歳入歳出各37億7,699万２千円とする。	全会一致	原案可決
		第12号議案	**令和３年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計予算** ●予算の総額を歳入歳出各２億7,525万４千円とする。	全会一致	原案可決
		第13号議案	**令和３年度伊奈町介護保険特別会計予算** ●予算の総額を歳入歳出各26億381万６千円とする。	賛成多数(注)	原案可決
		第14号議案	**令和３年度伊奈町後期高齢者医療特別会計予算** ●予算の総額を歳入歳出各４億8,590万４千円とする。	全会一致	原案可決
		第15号議案	**令和３年度伊奈町水道事業会計予算** ●収益的収支は収入11億3,038万６千円、支出10億4,960万１千円とし、資本的収支は収入２億4,779万６千円、支出６億9,429万５千円とする。	全会一致	原案可決
		第16号議案	**令和３年度伊奈町公共下水道事業会計予算** ●収益的収支は収入９億4,337万円、支出９億16万３千円とし、資本的収支は収入２億9,042万３千円、支出５億2,485万９千円とする。	全会一致	原案可決
	条例	第17号議案	**伊奈町特別職の職員で非常勤の者等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例** ●上尾都市計画事業伊奈町中部特定土地区画整理事業の換地処分の公告に伴い、当該審議会及び土地区画整理評価員の任務が終了したため、委員報酬を削除する。	全会一致	原案可決
		第18号議案	**伊奈町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例** ●新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令の廃止に伴い、所要の改正をする。	全会一致	原案可決
		第19号議案	**伊奈町国民健康保険税条例の一部を改正する条例** ●被保険者の負担軽減を図るため、令和３年度の課税の特例として国民健康保険税を引き下げる。	全会一致	原案可決
		第20号議案	**伊奈町奨学資金貸付条例の一部を改正する条例** ●国立及び公立の高等学校等に入学を希望する者の奨学資金の貸付額を私立と同額の20万円以下とする。	全会一致	原案可決
		第21号議案	**伊奈町コミュニティセンター条例の一部を改正する条例** ●伊奈町コミュニティセンターの利用料金を新たな指定管理期間である令和３年度から令和７年度までについて引き続き特例を適用する。	全会一致	原案可決
		第22号議案	**伊奈町介護保険条例の一部を改正する条例** ●介護保険法施行令の改正による所要の改正をするとともに、伊奈町第８期介護保険事業計画の策定に伴い、所得階層ごとの保険料を改正する。	賛成多数(注)	原案可決

議案番号等			議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出議案	条例	第23号議案	**伊奈町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例** ●厚生省令の改正に伴い、利用者の人権の擁護、虐待の防止及び感染症対策等について新たに規定する。	全会一致	原案可決
		第24号議案	**伊奈町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例** ●厚生省令の改正に伴い、利用者の人権の擁護、虐待の防止及び感染症対策等について新たに規定する。	全会一致	原案可決
		第25号議案	**伊奈町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例** ●厚生省令の改正に伴い、利用者の人権の擁護、虐待の防止及び感染症対策等について新たに規定する。	全会一致	原案可決
		第26号議案	**伊奈町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例** ●厚生省令の改正に伴い、利用者の人権の擁護、虐待の防止及び感染症対策等について新たに規定する。	全会一致	原案可決
		第27号議案	**伊奈町が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例** ●廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、町が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関することを定める。	全会一致	原案可決
		第28号議案	**伊奈町が管理する町道の構造等の基準を定める条例の一部を改正する条例** ●道路構造令の改正に伴い、交通安全施設として新たに自動運行補助施設を加えるとともに、歩行者利便増進道路の制度創設に伴い、基準を新たに定める。	全会一致	原案可決
	契約	第29号議案	**工事請負契約の締結について** ●町立南小学校校舎トイレ等改修工事の請負契約を一般競争入札の結果、千代本興業株式会社と 8,885 万 8 千円で締結する。	全会一致	原案可決
	認定	第30号議案	**町道路線の認定について** ●私道寄付採納による町道 1311 号線及び町道 4358 号線と中部特定土地区画整理事業の換地処分終了に伴う町道 5111 号線及び町道 5112 号線は一般交通の用に供するため、新たに町道として認定する。	全会一致	原案可決
	補正予算	第31号議案	**令和 2 年度伊奈町一般会計補正予算（第 11 号）** ●歳入歳出各 1,019 万円を追加し、補正後総額を歳入歳出各 175 億 5,912 万 5 千円とするとともに、タブレット端末導入事業及び学校教育活動継続支援事業の繰越。新型コロナウイルス感染症対策として、手話普及促進事業及び学校教育活動継続支援事業の増額。	全会一致	原案可決
		第32号議案	**令和 3 年度伊奈町一般会計補正予算（第 1 号）** ●歳入歳出各 3 億 1,991 万 1 千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各 125 億 1,091 万 5 千円とするとともに、伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計が伊奈町水道事業会計から借り入れた事業資金に対する損失補償の債務負担行為の追加。新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種に向けたワクチン接種推進事業、町内店舗のキャッシュレス化を推進するための商工業活性化事業及び町立図書館に電子図書館システムに導入するための社会教育施設環境整備事業の増額など。	全会一致	原案可決
		第33号議案	**令和 3 年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）** ●歳入歳出各 183 万 4 千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各 37 億 7,882 万 6 千円とする。新型コロナウイルスに感染した被用者に対して給付する傷病手当金を令和 3 年 6 月 30 日まで延長する。	全会一致	原案可決
	条例	第34号議案	**伊奈町国民健康保険条例の一部を改正する条例** ●新型インフルエンザ等対策特別措置法が改正され、新型コロナウイルス感染症の定義が改められたため、傷病手当金の規定を改正する。	全会一致	原案可決
	その他	第35号議案	**財産の取得の一部変更について** ●令和 2 年 12 月議会で可決された、ペーパレス会議システム導入タブレット端末の納入期限を変更する。	全会一致	原案可決
議員提出	規則	議第1号議案	**伊奈町議会会議規則の一部を改正する規則** ●会議等の欠席の要件及び請願書の記載事項等を改める。	全会一致	原案可決

（注）全会一致でないものは下記のとおり、全会一致のものは議員ごとの賛否の表示は省略します

賛否がわかれた議案の審議結果

○…賛成　●…反対

議案名＼議員名	武藤	髙橋	山野	大野	栗原	戸張	藤原	五味	上野(尚)	上野(克)	永末	大沢	佐藤	青木	村山	山本	結果
第13号議案 令和３年度伊奈町介護保険特別会計予算 第22号議案 伊奈町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	－	○	原案可決

（注）議長「－」は議事進行を行うため、賛否の表明はしません

予算特別委員会 委員長あいさつ

五味 雅美 委員長

山野 智彦 副委員長

この度予算特別委員会委員長を務めさせていただきました。

予算の使命は、行政の執行に必要な経費の支出と、それに充てる収入を規制することです。住民にどれほどの公租公課を義務づけるのか、どんな行政サービスで福祉向上に努めるのかを約束するものです。予算編成は町長専属の権限ですが、議会の議決がなければ確定せず、執行することができません。当委員会の使命は、議会がその職責を果たすための十分な審議を行うことにあります。

採決の結果だけでなく、多様な見方考え方からの審議の経過は、執行に際して考慮されるべきものです。全員の積極的な発言を保障し、活発な審議が行われるよう、運営に努めました。

表彰

村山 正弘 議長

町の議会議長として3年以上在職したことにより、県町村議会議長会から表彰されました。

令和３年度予算特別委員会審議

令和３年度予算案は、議長を除く全議員で構成する特別委員会を設置し、
３月３日、４日に審議されました。

一般会計 121億9千万円

歳入

町税減収の根拠と対策

問 町民税個人分と固定資産税減収の根拠は。

答 個人分はリーマンショック後の減少率を参考に算定。固定資産税は、土地については上昇分据置き、家屋は経年補正率で大きく減少、償却資産は新型コロナウイルスの影響で経済が停滞していることによる。

問 税収減の中で、歳入確保の手立ては。

答 地方交付税、臨時財政対策債（実質的な地方交付税）の増額を見込んだ。併せてコロナ対策等のために財政調整基金を投入する。

歳出

総務費

問 国土強靭化地域計画の行程は。

答 2年の計画。まず国土強靭化計画を作成し、次に町の地域防災計画を改訂、その次に町の洪水ハザードマップを改訂する。

問 新庁舎整備事前調査等委託料の内容は。

答 土壌汚染対策法や建築基準法などで義務づけられている地盤、土壌汚染、アスベスト、PCBなどの調査、測量などを行う。除去費用は含まれていない。

問 男女共同参画プランの策定業務内容は。

答 LGBT等性的マイノリティへの理解促進、男女平等の意識確立、男女のワーク・ライフ・バランス、DV対策、職業での女性の活躍推進などを取り込む。

問 広報いな、町議会だより、選挙公報を全世帯に届けるように。

答 各区からの配布、新聞折り込みのほか、公共施設、ニューシャトル各駅、金融機関、コンビニエンスストアで配布している。

民生費

問 子育て家庭見守り事業の支援内容は。

答 4・5歳児で、幼稚園等のどこにも所属がない場合を対象に、民生・児童委員協議会と連携して家庭訪問を行い、安全確認をする。その後、身体測定及び育児相談を実施し、すこやか子育て見守り事業につなげる。

問 高齢者等在宅支援事業の緊急通報システム等の利用状況は。

答 センター通信利用は昨年10月現在56人。緊急通報電話機使用料の補助金は、50人を見込んでいる。

衛生費

問 骨髄移植等による抗体喪失者への再接種補助事業の内容は。

答 接種ワクチンの抗体が失われた者で20歳未満の町民に対して、再接種する場合にその費用を全額補填する。

問 新生児聴覚スクリーニング検査補助事業内容は。

答 生後3・4日に産院で検査し、チェックがあれば専門の医療機関で精密な聴覚検査をしてもらう。4月1日以降出産の新生児が対象で260人を想定、3000円の助成券を郵送する。

農業・商工費

問 農家・生産団体支援事業の農業戦略アドバイザリー業務委託料の業務内容は。

答 新規就農者の確保のためのワークショップやセミナー等の勉強会の開催、町民・企業が農業者を買い支えるCSAの仕組みづくり、地元企業との一括契約推進参加募集業務等を考えている。

問 キッチンカー整備事業の内容は。

答 伊奈中央駅前に、キッチンカーを出店する事業者の備品等を収納する物置をつくる。

土木費

問 記念公園整備費用で、買収する場所は。

答 公園の東側、面積が2003㎡。

問 中部特定土地区画

整理事業費でのＪＲへの清算金は。

答　ＪＲの側道部分を町の土地にしたことで、約７千万円の清算金支払いとなった。

問　街路整備事業の都市計画道路測量業務委託料で、上尾・伊奈線の調査測量の目的は。

答　上尾・伊奈の広域ごみ処理施設の建設候補地が決まり、隣接アクセス道路として、ごみ処理施設の建設にあわせて整備するもの。

消防費

問　救急救命士の人数は。

答　有資格者24人、現場活動者は14人。

問　消防団の装備について、整備は整っているか。

答　消防団車両は、３台。現在の維持管理を継続する。装備は、新基準の活動服を段階的に購入、活動の安全確保を行う。新型コロナウイルス感染症防止対策備品も配備した。

教育費

問　いじめ問題対策連絡協議会の仕事は。

答　委員は10人。対策について情報交換、意見交換し、各学校に周知をしている。

問　町史編さん事業の状況は。

答　通史編３としてニューシャトル開通以降から現在までの伊奈町の歴史の発行準備をしている。再来年以降、原始、古代、近世などの通史の形で、各専門家の意見を聞き発行する予定。

問　教師用デジタル教科書とは。

答　黒板に書く内容を大型テレビに映し、拡大や線や丸がつけられる。図形をひっくり返したり、展開してみたり、実験などの様子を動画で映したりできるもの。

国民健康保険特別会計 37億7700万円

問　傷病手当金の来年度継続と、個人事業主も対象に。

答　６月30日まで延長するが、個人事業主までの拡大は考えていない。

伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計 2億7525万円

問　水道事業会計からの借入金１億3360万円について、期間、利息、返済の計画、用途、返済原資は。

答　期間５年、年利率０・０８％、元利均等返済、年賦償還、用途は区画整理の換地処分で発生した清算金約２億1848万6千円を一括交付するため。返済原資は特別会計に入ってくる清算金。

介護保険特別会計 26億382万円

問　認定調査費等の増額の理由は。

答　認定調査の実績を勘案し、件数が増える見込みのため。

問　南部地域包括支援センター設置事業の内容は。

答　単年度で業務委託の形式。町の社会福祉協議会ではなく、社会福祉法人、医療法人、ＮＰＯ法人、民間会社等へのプロポーザルを実施する。設置時期は令和４年１月を予定している。

水道事業会計 事業収益 11億3039万円

問　中部特定土地区画整理事業特別会計への貸し付けが回収不能となることを避ける協定とは。

答　中部区画の特別会計に水道事業会計が貸し付けを行い、町が債務保証する協定をこの３者で締結することになる。

公共下水道事業会計 事業収益 9億4337万円

問　管渠（きょ）整備費の減額の理由は。

答　下水道の認可済区域に対し進捗率98％となり、新設の下水道管渠整備を行える箇所がないため。

方針に対する質疑

その内容を質問者がまとめて報告します。

町民や事業者に耳を傾けた町政を

大沢（おおさわ） 淳（じゅん） 議員

問 性的マイノリティの方々へのパートナーシップ制度は。

答 3月1日より「伊奈町パートナーシップ宣誓制度」を開始した。多様な性のあり方や性的少数者に対する正しい理解を深めるための取り組みをすすめたい。

問 「災害に強いまちづくり」のために「自助」を第一としているが、公的な役割が後退しないか。

答 行政はハード・ソフト面の施策強化を図る。

問 コロナ禍のもと町民、事業者への支援を。

答 引き続き町民や事業者の方々の声に耳を傾けながら必要な支援策を講じたい。

問 オリンピック・パラリンピックを夏に開く条件は非常に厳しくなっているもとで関連事業を実施するのか。

答 非常に厳しくなるものと認識しているが、準備は行っていく。

問 災害時に活用できる電気自動車を購入とあるが、発電機の配備、燃料の備蓄の方が有効では。

答 発電機も計画的に配備する。

レインボーフラッグとパートナーシップ証明書

キメ細く住民説明会を

藤原（ふじはら） 義春（よしはる） 議員

問 上尾市との広域ごみ処理事業について、新しいクリーンセンターを造るにあたっては、住民説明会を何度も開き、よく住民と話し合うべきではないか。

答 建設候補地が町内の柴中荻地区の公募地に決定し、令和2年9月26日に、地区住民向けの説明会と地権者向けの説明会を開催した。今後は、事業の進捗を見極めながら、適宜、住民説明会を開催し、意見を伺う。

問 予算編成方針について、町民税が8・8％減少の見込みなのに、縮小せず、一般会計予算を前年と同程度にしているが、財政の継続性も考えて、町の財政は大丈夫か。

答 歳出の削減に努めたが、住民サービスの質を低下させることなく、新型コロナウイルス感染拡大の防止と町民・事業者の支援につながるメリハリのある町政運営を行うため、財政調整基金からの繰入金や町債の増額を行い、財源の確保を図った。将来は、今以上の歳出削減も考える。

厳しい財政運営を迫られる伊奈町

施政並びに予算編成

町長の施政方針・予算編成方針に対し、４人の議員が質疑を行いました。

国土強靭化地域計画策定について

永末（ながすえ） 厚二（こうじ） 議員

問 国の施策では、国土強靭化地域計画を定め、各種事業を盛り込むことにより、交付金や補助金の活用ができるようになっている。

他市町村では、既に取り組みが始まっており、中には、住民も巻き込んだ取り組みも散見できる。

この計画を策定しようとする背景と、策定プロセスについて、また、これまで町の計画策定では、策定経過を、議会に知らせることが、少なかったが、今回の計画では、議会とのかかわりは、どうか。

答 近年大規模災害が多発していることから、事前防災・減災及び迅速な復旧復興に資するため、伊奈町の実情に応じた地域計画を策定するもの、計画策定に当たっては、外部委員や町職員をメンバーとする、策定検討委員会を立ち上げる予定である。素案ができたら議員の皆様に、示したいと考えている。

詳細については、今後検討したい。

県施工の綾瀬川浚渫（しゅんせつ）工事

中部特定土地区画整理事業を問う

髙橋（たかはし） まゆみ 議員

問 中部特定土地区画整理事業竣工に伴ない新住所に移行されたが、別世帯同住所が多発している。要因の一つとして施行者による従前地分筆の周知不足が考えられるが、町の事業として成功と思うか。

答 分筆は地権者で話し合って行うものだ。基盤整備により、人口が大きく増加し、潜在購買力が増加したことで地域経済力の向上のほか、中部公園での「いなマルシェ」や伊奈中央駅での移動販売車等などにより、新たな町の創出ができたことからも町の事業として成功と考える。

問 令和２年度の区加入率が約７割という中、現在の各区を中心とした防災訓練では未加入世帯が災害時に取り残されることにならないか。地域防災力を高めるための具体策は。

答 防災訓練は災害時に住民が迷うことなく適切な行動が取れるよう実施するものである。引き続き行政区や自主防災組織の活動を支援するとともに、あらゆる機会を捉え地域防災の重要性を粘り強く町民に伝えていく。

区画整理事業の中心地、伊奈中央駅前には住宅が立ち並び商店が乏しい

委員会での質問と答弁の一部を要約しました。

文教民生常任委員会

町長提出議案は13件付託されました。

所管事項 町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

修学旅行の実施状況

残念ながら、小針北小学校の修学旅行は緊急事態宣言の延長でキャンセルとなりました

●修学旅行等キャンセル料補助金

問 小・中学校7校の修学旅行の実施状況は。

答 小針北小学校の修学旅行は3月に実施するよう計画変更していたが、緊急事態宣言の延長で実施できず、4万5100円のキャンセル料がかかった。その他は、実施した。

●介護保険システム改修事業

問 内容は。

答 令和3年度の税制改正に対応するもので、給与所得、公的年金に係る所得控除額などの変更に伴い改修する。

●生活排水浄化対策推進事業

問 減額補正の理由は。

答 希望者が少なく、予算は20基であったが、実績は3基だった。

●焼却施設改修事業

問 減額補正の内容は。

答 入札により請負残が生じたため、減額する。

●生活習慣病重症化予防対策事業

問 減額だが、当初の見込みに対して、何人程度参加したのか。

答 当初、受診勧奨者が52人、保健指導が16人、継続支援が14人という見込みだったが、実際には、受診勧奨者が62人、保健指導が9人、継続支援が3人で、人数が減少した。

●介護保険災害臨時特例補助金

問 コロナ禍で収入が減った人への対応は。

答 新型コロナの影響で前年度と比較して、70％以上収入が減少した人を対象に保険料を減免する。対象者は6人、総額で18万1000円。減額分の10分の6が災害臨時特例補助金として入ってくる。

●奨学資金貸付

問 実績は。

答 平成30年度が6人で160万円、令和元年度が4人で130万円、今年度は4人で100万円。

●居宅介護支援サービス事業

問 町内の事業者数と利用者数は。

答 1月末現在、12事業所で、利用者は68人。

●工事請負契約（南小のトイレ改修工事）

問 予定価格と最低制限価格の違いは。

答 予定価格は、入札の時の基準となる価格で、これよりも上の価格だと予定価格超過で失格となる。ある価格を下回ると品質等で問題が生じる可能性があるので、最低制限価格を設定している。

委員会レポート

総務 建設産業 常任委員会

町長提出議案は８件付託されました。

所管事項 一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係

中小企業者応援給付金 １事業所５万円給付の執行率は

●令和２年度伊奈町一般会計補正予算

問 予算７５００万円の「がんばれ！伊奈の事業者応援大作戦」執行率は。

答 支出は５６７０万円で、企業数は１１３４件、執行率は75・６％。

問 新型コロナ対応地方創生臨時交付金の実施計画事業数と主な事業は。

答 事業数は29事業で、おもな事業は「がんばれ！伊奈の事業者応援大作戦」。２次分単独は、「伊奈町プレミアム付商品券発行事業」等。

問 財政調整基金の減少額は。

答 国の１次と２次の地方創生臨時交付金が総額４億４３０９万円あったが、通常的な補正で基金残高は前年度末に比べ７０００万円の減額になった。

●中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算

問 総務費３６００万円を繰り越す内容と理由は。

答 ２つの業務委託で、租税特別措置法説明書作成業務委託１２７６万円と、清算金徴収交付事務業務委託２３４３万円。権利移転が多く、亡くなっている方の相続人の清算金額の確定、対象者の把握などに時間がかかり繰り越すことになった。特別会計の清算金は原則５年間で徴収するが、条件によっては10年まで延長できる。

●町道の構造等の基準を定める条例の一部を改正する条例

問 自動運行補助施設及び、歩行者利便増進道路である自転車・歩行者専用道路について、該当する場所と長さ、町の考えは。

答 道路法と道路構造令の改正に伴うもの。

自動運転車両が走行する時必要となるもので、道路の中に磁気マーカー等の補助施設を設け、自動運転車両センサーが磁気マーカーに反応、感知して安全に走れるものとなる。今後、自動運行補助施設は増えていくと思われる。

埼玉自動車大学校の学生達が研究開発をし、試験的に伊奈町で行うことも考えられるので条例に入れた。

歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）は現在町にはないが、駅前通り、公園の周り、ウニクス周辺、道路幅に余裕があるところがあれば楽しい場所となるので、課題を研究し、今後検討していきたい。

歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）は歩道にカフェやベンチを置いてゆっくり滞在できる空間にすることが可能になります（イラストは国土交通省提供）

12人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を問い質します。３月定例会では、12人の議員が質問しました。下記は本会議での質問事項をすべて掲載しています。13ページから18ページには、主な質疑応答を、質問した議員が要約して掲載します。
なお、会議中の発言と答弁の詳細は、伊奈町議会ホームページおよび図書館にある会議録でご覧になれます。（６月上旬掲載）

ページ	質問議員	質問事項
13	山　野　智　彦	●コロナ関連での情報開示の拡充について ●地球温暖化対策の推進の是非について ●ごみ焼却方法の種類と違いについて
13	上　野　尚　徳	●withコロナ／2021年度の町の事業・イベントについて ●新型コロナウイルスと町の財政について
14	佐　藤　弘　一	●新型コロナウイルスのワクチン接種について ●新型コロナウイルスに対する２回目の緊急事態宣言を受け、中小企業への支援について
14	大　沢　　淳	●加齢性難聴者への支援 ●地球温暖化防止対策とエネルギー政策 ●スポーツ少年団への財政的支援の強化
15	藤　原　義　春	●半年間、給食費の無料化を ●交通事故多発地帯の解消へ ●日本版CCRCを伊奈町に導入しては ●伊奈町のコミュニティスクールの現状は
15	青　木　久　男	●新型コロナウイルス等の感染状況と対策及び臨時交付金対応事業について ●行政文書等の在り方について ●児童生徒の体力向上について
16	五　味　雅　美	●新型コロナウイルス感染症についての町内の状況の情報提供を ●新型コロナウイルス感染症の検査の取り組みを ●新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に十分な情報開示と準備を
16	戸　張　光　枝	●登下校時等の児童生徒の見守り ●使用済み紙おむつの再生利用を
17	大　野　興　一	●コロナウイルス禍の中、住民の格差が広がる中で、町の財政政策の在り方について ●第８期介護保険計画について ●伊奈町の生物環境を保全し、在来の小動物を守り、外来生物の駆除について ●スポーツとしての武道を育成するために小針中学校に武道館を
17	武　藤　倫　雄	●新型コロナウイルスワクチン接種の取組み状況は ●コロナ禍により所得が減少した人への支援策は ●コロナ禍にあっても町民の絆と士気を高めていく施策は ●埼玉ブロンコスと日本薬科大学との連携協定について町の考えは
18	栗　原　恵　子	●新型コロナウイルスの救急搬送について ●日本一災害に強いまちづくりについて ●町制施行50周年記念事業について ●国際交流協会設立の構想について
18	永　末　厚　二	●新型コロナウイルス感染症に係る伊奈町の状況と対応について ●今後の高齢者施策について

もっとコロナ情報、CO2温暖化？

山野（やまの） 智彦（ともひこ） 議員

コロナ情報の拡充を

問 治療中・治療終了の人数も重要だが。

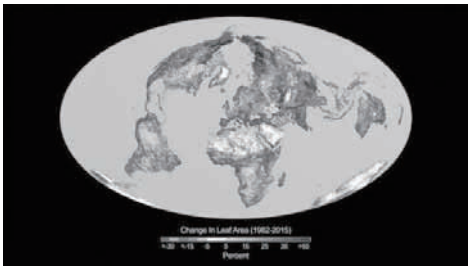
答 保健所から毎月15日と月末に情報があり町ホームページに掲載している。

問 ワクチン接種を避けるべき方、注意すべき方とは。

答 発熱、重い急性疾患の方等は接種不可。基礎疾患のある方、妊婦、授乳中の方等は医師と相談し判断頂く。

問 感染に対抗する免疫力向上のポイントは。

答 運動、入浴、睡眠、笑い、腸内環境を整え免疫細胞を活性化する。



中学理科で習う「光合成（炭酸同化）」。CO_2の増加を植物が光合成で吸収し、地球緑化が進んでいる。Carbon Dioxide Fertilization Greening Earth, Study Finds | NASA

問 以上の情報拡充と非接種者差別防止を。

答 ホームページや広報いなに掲載していく。

CO2温暖化は本当か

問 NASAの人工衛星データではCO2で地球の緑化が進んでいる。これから氷河期になる説もありIPCC報告にも気温上昇が弱まっているとあるが。

答 温暖化と思料しているが、両論があることは認識している。

プラごみ分別の現状

問 分別の総コストは。

答 町内家庭負担14５０万円を含め、概算総額年７９２４万円。

問 町で分別回収したプラごみのその後は。

答 25％が再製品化、残り75％は焼却（一部埋立）である。

コロナを受け止めた行財政運営・成長戦略を

上野（うえの） 尚徳（なおのり） 議員

新型コロナウイルスと町の財政

問 これまでの費用は。

答 約50億７５００万円を見込んでいる。

問 そのうち、町負担は。

答 約６３０万円。

問 歳入への影響は。

答 地方税等の大幅減の中、地方交付税等は昨年度を上回る見込み。

問 歳入不足の懸念から中止となる事業は。

答 財政調整基金から繰り入れし、対応する。

問 中止となる事業はない。状況に応じて事業中止の判断も必要では。

答 不測の事態の発生時には縮小等も考える。

町・新型コロナワクチン・コールセンター
☎048－797－8100
医学的知見が必要な相談は県の相談窓口へ
0570－033－226（24時間対応）

問 今後の町の成長戦略への影響は。

答 大変革期と捉え、時代に即した新たな視点で知恵を絞り各種施策に取り組んでいく。

チャレンジWITHコロナ

問 イベントは。

答 感染対策を行った開催に向け知恵を絞る。

新型コロナワクチン。医師と相談しつつ接種を行うスキーム作りを

問 正確で、迅速な情報発信、情報更新を。

答 国から情報がきたら、速やかに伝える。

問 接種の場所は。

答 町内14医療機関。

問 ワクチン接種予約コールセンター。４人では少なすぎるのでは。

答 実際の状況を見て検討していく。

新ワクチン接種始まる

佐藤（さとう） 弘一（こういち） 議員

問 ワクチン接種のスケジュールは。

答 65歳以上の高齢者に接種券を発行、4月から接種開始、6月末完了予定だ。一般の方は6月から接種、9月末までに完了の予定だ。また、場所については、町内14カ所の医療機関で計画中、完全予約制だ。

問 接種場所に来られない方への対応は。

答 在宅療養者は、かかりつけ医の往診が可能となる見込み。

問 町内の中小企業の経済状況は。

答 調査は行っていない。県の四半期経営動向調査では、影響が出ている企業が、80％から90％だ。

問 経営安定資金で相談や認定を行った件数は。

答 申請は352件だ。しかし不明が79件。確認できたのが273件だ。申請の多いものに、建設業が79件、製造業が68件、サービス業が26件だ。金額に関して町では把握していない。

問 コロナ禍における状況を町はどう考えているか。

答 町として、情報の周知の徹底や、今後の国・県等の動向を見極めながら必要とされる支援について検討していく。

ワクチンを接種する医療機関は町内14カ所

スポーツ少年団への財政支援

大沢（おおさわ） 淳（じゅん） 議員

問 スポーツ少年団の役割は。

答 スポーツを通して人々をつなぎ、社会性を養う。奉仕活動に参加することにより、社会のルールや協調性、思いやりの心を学ぶ。

問 スポーツ少年団への財政的支援の強化を。

答 団の役員などから意見を伺い、財政的支援のあり方について研究したい。

加齢性難聴者への補聴器購入補助

問 補助制度の創設を。

答 身体障害者手帳保持者には補助している。

問 補聴器使用による認知機能低下の抑制効果は。

答 難聴は認知症の危険因子の一つとされている。加齢性難聴者への補助は、今後研究したい。

地球温暖化防止対策

問 伊奈町地球温暖化対策実行計画の総括と次期計画の実践に向けて。

答 温室効果ガスの排出量の削減目標を達成することができなかった。町から排出される温室効果ガスの60％を占めるクリーンセンターが大きく影響している。

ごみの排出抑制には町民の皆様の協力が不可欠であることから、ごみの分別について周知を徹底したい。

野球場の値上げがスポーツ少年団の財政に影響

激減する家計収入の家庭を救う

藤原（ふじはら） 義春（よしはる） 議員

コロナ禍の中、パート収入等が激減

問 コロナ禍を受け、主婦のパート収入・バイト収入が激減し、２０２０年12月の調査では、「実質的失業者」が90万人と推計されることを把握しているか。

答 現在では、１割強増加の１０３万人となっていることを承知している。伊奈町での生活保護の新規相談件数は、前年同時期の32件から44件に増加している。

問 家計の収入の大幅減に対して、これまでどういう政策を行ってきたか。また、今後は。

答 水道の基本料金を６カ月免除し、上乗せ率40％のプレミアム商品券を販売した。今後は、国民健康保険税の引き下げ、奨学資金貸付額の増額を実施する。

問 家計の収入の大幅減に対する政策の一つとして、半年間の給食費の無料化を提案したいが、就学援助制度だけで、家計の苦しい家庭を救えるか。

答 就学援助制度において、今年度は小学生１５１名、中学生93名の合計２４４名に給食費を支給している。こうした制度もあるので、現在、給食費の無料化は考えてない。

子育て世帯の家計が苦しくなっています

小中学校児童・生徒の体力の現状はどうか

青木（あおき） 久男（ひさお） 議員

問 子どもの体力低下が危惧されてから久しい。町内小中学校ではどうか。

答 例年、新体力テストを実施し体力の把握をしている。

小中学校共通種目は上体起こし、50ｍ走、ボール投げなど８種目で中学はそれに持久走が加わる。

昨年度は、県平均をわずかながら下回る種目が多い状況だ。

行政文書の在り方

問 役場の諸会議での文書作成はどうしているか。

答 全文記録しているのは農業委員会と６審議会だが大半は要点記録となっている。

問 保存はどうか。

答 昭和45年の町制施行に関する文書など歴史的に重要なものは永久保存している。

町税の特例猶予

問 コロナ禍での町税の特例猶予は２月１日で終了した。

12月議会以後、新たに猶予となったものの主な件数、およその金額はどうか。

答 猶予件数は21件、金額５３９万円だ。

普通徴収の町県民税12件、２７８万円、固定資産税４件、１００万円、法人町民税４件、１１９万円などである。

体力アップが課題の町内児童・生徒

新型コロナ対策は検査の拡充で

五味 雅美（ごみ まさみ） 議員

問 ワクチンは症状を抑えるが、感染を防ぐ効果は確認されていない。接種が進んでも、収束まで長期になる。社会・経済活動を進めながら感染拡大を抑えるには、無症状感染者の発見・保護、そのための幅広い検査が必要だ。国の取り組みが弱いが、町の取り組みは。

答 病院の従事者・新規入院患者、高齢者施設の職員・新規入所者に県が実施する。

問 濃厚接触者とされない場合でも、検査を希望する人に補助を。

答 濃厚接触者以外でも、保健所判断で無料PCR検査を受けることがある。

町内状況の情報を

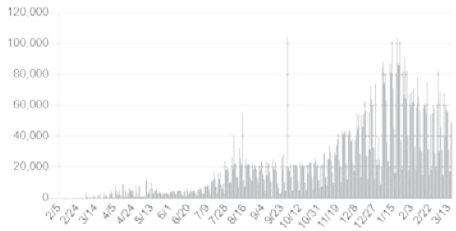
問 町内の新型コロナ感染状況の、わかりやすい情報開示を。

答 感染経路の把握は6割程度。多い順に家族、陽性者との接触、勤務先、入院・施設入所先、通学先となる。

ワクチン接種に情報を

問 ワクチン接種に不安を持つ人は多い。十分な情報開示と受けやすいやり方を。

答 町内14医療機関で実施。4月に65歳以上の高齢者や基礎疾患のある人に開始して、9月までに対象者すべて完了する計画。往診での接種も検討する。



（PCR検査数の推移、厚生労働省より）
感染者数の減少とともに検査数も減らしていることが、リバウンドの要因です

持続可能な町づくり 使用済み紙おむつの再生利用を

戸張 光枝（とばり みつえ） 議員

問 紙おむつの燃料化システム（SFDシステム）を活用することにより、汚物付きの紙おむつをポリ袋に入れたまま機械に投入可能。感染防止になり、おむつを交換する方たちの負担を大幅に削減できるがどうか。

問 使用済み紙おむつのリサイクルを事業化した福岡県大木町の高齢化率は27・96％（2019年時点）紙おむつの年間処理量は100・92t、当町は。

答 高齢化率、令和2年度で約23・8％、年間処理量は約210t。

子育てと介護に欠かすことができない紙おむつ
おむつ替えをする方の負担を軽減するためにも再資源化システム導入は急務

答 有意義な事である。

問 装置によりペレット化されたものが燃料となり町民向けの温泉施設に活用している町もあるが、上尾市との広域ごみ処理場において、町民熱望の温水プールの建設は。

答 調査・研究する。

登下校時の児童・生徒の見守り

問 地域ボランティアだけではカバーできない部分をICTが目となる。児童の持ち物に「ICタグ」を付け移動経路の把握を。

答 調査を進める。

問 中学生の学校への携帯持ち込みに関してガイドライン作成を。

答 令和3年度に基本方針を作成する。

町民の格差拡大に町の財政施策は

大野（おおの） 興一（こういち） 議員

問 ひとり親家庭、さらに困窮した家庭に支援をするのか。

答 今後も適時適切な施策を検討する。

問 小規模事業者への直接支援は。

答 町独自の中小企業・小規模事業者へ一律5万円給付や伊奈町事業者応援プレミアム付商品券の販売等を行ってきたが、今後も適時適切な支援を講じる。

問 町業者に仕事が回る事業ができるか。

答 町事業においても工事の発注や役務、物品の調達等において、中小企業・小規模企業の受注機会の増大に最大限努め町事業者を支援していく。

伊奈の地域包括支援センター

第8期介護保険計画について問う

問 総合事業の展望は。

答 本年2月から100社を超える事業者と高齢者を見守る「オレンジネットワーク事業」の取り組みを始めた。

スポーツ武道の育成を

問 小針中に武道館を。

答 今は計画がない。

問 3校に武道館を造ると言っていたが。

答 その当時とは事情も違うので造る予定はない。

問 アライグマの生息と駆除はどうか。

答 アライグマの被害は町全体。今後も駆除し、在来動植物を守る。

町民に安心を・町民と共に夢を

武藤（むとう） 倫雄（みちお） 議員

ワクチン接種について

問 新型コロナワクチンの接種体制とスケジュール、一週間あたりの接種件数は。

答 町内14医療機関で4月から実施し、9月末までに完了する計画だ。一週間あたりは3000件である。

コロナ専用ダイヤル

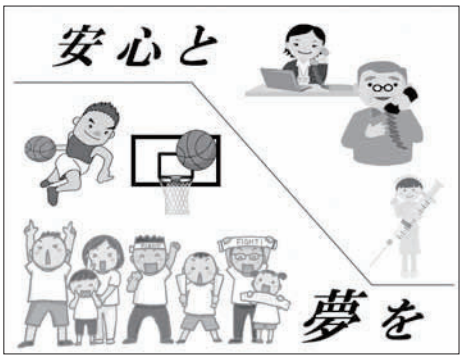
問 ワクチン接種にあたり専用のコールセンターの設置はどうか。

答 3月8日に専用回線を設置した。

支援相談総合ダイヤル

問 コロナ禍で所得が減少した人などへの支援に直接繋がる総合ダイヤルと支援情報をワンペーパーにまとめたものを作るべきだが。

答 コロナ専用コールセンターで受け付け、各種支援担当に直接繋げる。分かりやすくワンペーパーにまとめたものも検討する。



不安を取除き　いきいきとした町に

さいたまブロンコス

問 プロバスケさいたまブロンコスと日本薬科大学との連携協定で将来的な町の夢は。

答 若者達にプロの試合観戦の機会を作りたい。応援する町民が増えスポーツを通じた絆や繋がりで地域力を高めたい。子供達に夢と希望を与え、いつの日かNBAで活躍するような選手が生まれる、そんな大きな夢を抱き一歩一歩前進する。

日本一災害に強いまちづくり

栗原（くりばら） 恵子（けいこ） 議員

問 災害緊急時の非常電源にＥＶ車を。

答 大規模災害時に電気自動車を活用し避難所の電源を確保することは重要。公用車購入の際、電気自動車等への切り替えを検討する。

問 避難所等に太陽光発電と蓄電池の設置を。

答 区の集会所なども含め、国等の補助金の活用や民間事業者と連携し、設置する手法を検討する。

国際交流協会設立へ

問 日本語教室の立ち上げを。

答 外国人にとって貴重な機会になるので検討していく。

問 外国人が悩みを率直に相談できる体制づくりを。

答 県知事が委嘱する「多文化共生キーパーソン」に町から3名の方を推薦している。活動内容は、生活情報を教えること、相談に乗ること、行政の窓口を案内し、外国人と行政とのパイプ役を担う。

問 国際交流基金の創設を。

答 資金の調達方法として、寄付者が町へ寄付する際、使途に「国際交流に関すること」を追加し、伊奈町ふるさと寄付金に継続的に積み立てることを検討。

＊その他、救急隊員のコロナ感染防止対策等について質問した。

「救急車内の設備」隔離用ビニールシートで患者室内のストレッチャーを覆い、患者室と運転席・助手席の間もカーテンで間仕切り対応

新型コロナウイルス感染症での伊奈町の状況と対応は

永末（ながすえ） 厚二（こうじ） 議員

問 伊奈町の状況は。

答 庁舎内は、感染防止策のため、庁舎の入り口やエレベーターの前に非接触型のアルコールハンドスプレーを設置、東庁舎入り口に検温器を設置した。窓口カウンターにはアクリル板を設置し、待合スペースの長椅子にも仕切りを設置した。

問 介護認定者がフレイルなど、心配される状況になってないか、またコロナ禍における新たな取り組みが必要ではないか。

答 高齢者の外出自粛による、健康への影響が危惧される中、町では昨年5月、外出できない高齢者向けに、ロコモ体操の動画を町ホームページにアップした。参加型事業の実施が難しいが、今後、どのような支援ができるのか検討したい。

問 高齢者で、自ら命を絶つ人も出ている。今後の高齢者施策で、あらゆる機会で高齢者が地域で住み続けられる方法を、当事者や家族へ、制度を含めて丁寧に教えてほしい。

答 本人や家族の状況、要望を把握し受け止め、必要な情報提供を行い、適切なサービスの利用へ繋げるよう相談者に寄り添った対応に努める。

新しい生活安心宣言と営業自粛を店頭に掲げる飲食店

☆キラキラ光る元気なまち☆

町民の皆様が活躍している模様を紹介するコーナーの第８弾！

今回は、競技エアロビックで日本代表にも選ばれている金尾(かなお)澪(しずく)さん（取材時：伊奈中３年生）を取材しました。エネルギッシュでキラキラした姿に元気をいただきました。

競技エアロビックとは

エアロビックダンスやエクササイズを技術的に体系化して「スポーツ」に発展したものです。

現在では、世界80カ国で行われているといわれ、スズキワールドカップエアロビック世界大会をはじめ、国際体操連盟(FIG)の国際大会なども開催され、オリンピック種目を目指すまでになっています。

競技には、公式競技のほか、普及を目的としたチーム競技、技術の習熟度・体力・美的表現を審査するフライト競技があります。

志したきっかけは

幼稚園年長の頃にチアダンスを始め、当時の先生に柔軟性を評価され、競技エアロビックのクラスに誘われたのがきっかけです。

練習日と主な練習場所は

主に土曜日、日曜日。

場所は、川越市や品川区の体育館等を自費で借りて練習しています。

大会出場記録、過去の成績は

- SUZUKI JAPAN CUP全国大会(6位)
- 全国ユースフライト選手権(2連覇)
- JOCジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会in袋井 ユース2部門3位。

同大会ミックスペア部門準優勝／SUZUKI WORLD CUPの出場権獲得／日本代表として海外派遣選手になる。(新型コロナ感染症拡大防止の影響でアゼルバイジャンへの大会遠征中止)

大変と感じることは

エレメント(技)の難易度が上がって行くたびに、体への負担が増え、けがなどが多くなることです。けがをしてしまうと、練習できる時間が減ってしまうので、焦りがでます。しかし、けがをして、休んでいるからこそ、今まで気づけなかった事や、新しく得られる事もたくさんあり、プラスな事もあるので、あまり大変と感じる事はないです。

継続して力となったことは

諦めない気持ちと負けず嫌いな気持ちがとても強くなり、自分の力になったなと思います。競技エアロビックで得たこの力が、中学2年生の時に挑戦した生徒会選挙の演説や何事にもぶつかっていく自分の性格に繋がっているなと感じます。

今後の目標、夢は

目標は世界チャンピオンになる事です!

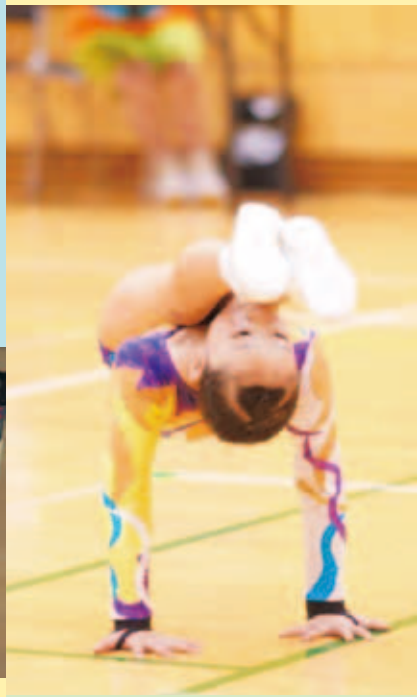
今後の夢は、多くの方に「競技エアロビック」という種目を知っていただき、メジャーなスポーツにしたいです。

好きな言葉は

「自信は伝染する、そして自信のなさも伝染する」

「昨日の自分は決して今日の自分を裏切らない」

「努力は必ず報われる」



議会や町へのつぶやき

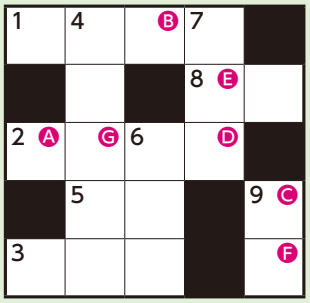
少しでも競技エアロビックを知る方が増え、広がればいいなと思います。これからも、頑張りますので、応援よろしくお願いいたします!

まだまだマイナー競技なので贅沢は言えませんが、この先、海外派遣等の大会に出場できることがあったなら是非皆様の温かいお力をお貸しいただけたら幸いです。(金銭面や練習場所のスポンサー等)

また練習場所の確保がとても大変です。10m四方の広さが必要なので学校の体育館や広めの会議室など、個人的にもっと簡単に使わせて頂けるシステムがあればと思います。

議会クイズ

クロスワードクイズ第44弾です。



タテのヒント
4 LGBTの尊厳と社会運動を象徴する旗○○○○○フラッグ
6 テレビ番組の1つ 連続○○○
7 正確な時刻を知らせる
9 地表や岩の上に生える植物的なもの

ヨコのヒント
1 伊奈町見守り○○○○ネットワーク
2 面や竹刀を使用するスポーツ
3 イタリアの首都
5 からすみといえば
8 夜空にキラキラ光る

問題
ABCDEFGを並べてできる言葉は？

答えのヒント
一律8000円軽減になる、伊奈町国民○○○○○○○税

応募方法

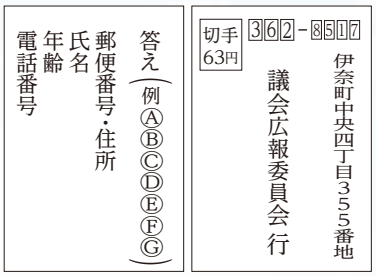
★はがきに答え（例 ⒶⒷⒸⒹⒺⒻⒼ）
住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、
〒362−8517
伊奈町中央四丁目355番地
議会広報委員会
までお送りください。
なお、本誌へのご意見やご感想などありましたら、あわせてお寄せください。
☆締切　5月31日（当日消印まで有効）
正解者のなかから抽選で10人の方にエコ手袋を差し上げます。
☆正解と当選者の発表は次号の議会だよりに掲載します。

▲ローズちゃんの「エコ手袋」
※色は選べません

前回の答えと当選者

前回の答えは「コロナニカツ」でした。応募総数38人。正解者36人のうち抽選で10人の方に「エコ手袋」をお送りします。

〈当選者〉
高橋つかさ(栄)、山本一郎(栄)、長澤礼子(小室)、紅谷靖子(小室)、依田神祐(小室)、中町恭久(小室)、加藤優一(中央)、宮倉律子(西小針)、鈴木和男(西小針)、宗村亜由美(内宿台)
―順不同・敬称略―



（おもて）　（うら）

読者の声
―一部掲載―

◇前号はとても見ごたえのある内容です。特に特集記事、医療・介護を支えている方々の記事を読み、本当につくづく感染者を減らすことが重要だと感じました。（50代）
◇3才の娘にも凧あげやらせてあげたいなぁーと思いました。（30代）
◇初応募の答えは、まさに両方とも子育てを終わっても、老後も元気良く働こうと頑張っている老夫婦にとってピッタリの言葉でした。（60代）
◇解かりやすい議会だよりいつもありがとうございます。（60代・70代・80代）
◇町内にプールが欲しいです。（50代）
◇丸山スポーツ広場のサッカー場が人工芝になると嬉しいです。（10代）
◇伊奈村生まれ、伊奈町育ちの主婦です。クイズも楽しみです。（60代）

編集後記

◆美しい新緑と爽やかな風。町自慢の豊かな自然から多くのエネルギーをもらえる大好きな季節となりました。
現メンバーでの「議会だより」制作がスタートし、2年が経ちました。3カ月に1度の愛読誌としてもらいたい。「広報いな」とは別視点で町の事業について知ってもらいたい。そのような思いで制作してきました。まだまだ道半ばではありますが、貴重な意見もたくさんいただき、少しずつ成長させていただけたのではないかと感じています。次の6月議会では委員会構成が変わり、現メンバーでの制作は今回が最後となります。ご愛顧くださった皆様に心から感謝申し上げます。新メンバーでの議会だよりも引き続き宜しくお願い致します。（上野尚徳）

議会広報委員会
委員長　上野　尚徳
副委員長　戸張　光枝
委員　髙橋まゆみ
委員　山野　智彦
委員　大野　興一
委員　藤原　義春
委員　青木　久男

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会開会予定日は
6月1日㈫
です

編集／議会広報委員会
〒362-8517 埼玉県北足立郡伊奈町中央四丁目355番地
TEL 048（721）2111㈹ FAX 048（723）6067

UD FONT　読みやすく読みまちがえにくいユニバーサルデザイン書体を採用しています。
★議会だよりは再生紙を使用しています。
VEGETABLE OIL INK　植物油インキを使用しています。
議会フェイスブック　議会HP
「伊奈町議会だより」もマチイロで配信中